

兵庫県SLA会報

No.262

事務局:神戸市立高津橋小学校
〒651-2122
神戸市西区玉津町高津橋
字池ノ内640番地の1
TEL:078-917-6501



【第35回(令和5年度)読書感想画コンクールを終えて】

会長 沖 良宣(県立阪神昆陽高等学校長)

今年度の読書感想画兵庫県コンクール審査会を、令和6年1月11日(木)に、神戸市総合教育センターにおいて開催いたしました。

審査員としまして、神戸芸術工科大学の浅場正宏特任教授、行本健一特任教授、神戸市立福地小学校の岡田修平校長、神戸市立西神中学校の芝雅博校長、神戸市立歌敷山中学校の谷野功治校長の5名の方にお願ひし、別表の通り受賞者を決定していただきました。

審査員の皆様をはじめ、審査会の運営に携わっていただいた事務局員の皆さんに、紙面をお借りし厚く御礼申し上げます。

審査員講評〈総評〉

神戸芸術工科大学 特任教授 浅場 正宏

今年度は読書感想画全体を見渡して審査に当たらせていただきました。全体を見てまず感じたことは作品のレベルが飛躍的に高くなっていることです。どれも甲乙つけ難く、充実した仕上がりになっていて、審査が大変だなあというのが正直な感想でした。コロナ禍で学校が休校になり、家でじっくりと読書や絵を描く時間ができたことも一因かと感じました。しかし、これらの作品が作られた23年度は、休校期間がほとんどなく、時間的な余裕は少なかったにもかかわらず、これだけレベルの高い作品ができたのは、コロナ禍で絵を描くことや、読書の習慣が付き、生徒たちの感性にも影響があったからではないでしょうか。特に、文科省のGIGA構想とも相まってリモートでの授業を進めるために生徒に1台のタブレットやノート端末が与えられたことは大きいと思います。何かを描きたい時の資料として、これまでは雑誌のグラビアの写真や切り抜きがせいぜいだったものが、自分の作画のイメージにあった図像を多くの中から選び出して、所謂「ググる」ことによってすぐに手に入れ描くことができるようになったことは大きいと思います。またそうした参考写真を色鉛筆やコピックを使ってリアルに再現し、描く、YouTube動画がたくさんあって、スキルを学ぶことも影響してか、多くの場面を一つの絵の中にリアルに描くことも簡単にされるようになってきました。特に小学生の絵はたくさんのシーンが一つの絵の中に充満していて充実した絵になっていると感じました。高校生ともなるとそうして集められた図像が幾層にも重ねられ絵に奥行きを感じさせる表現になっています。またその逆に一人のメインキャラの一場面を描きながら、その感情表現を様々な素材をコラージュして厚みや深みのある表現も好評価でした。シンギュラリティ2045年にAIが感動を示す時が来るかもしれません。それを超えて、自身の感動を大切に、豊かな、人が感動できる絵を描いていてもらいたいと思います。

審査員講評 <小学校の部>

神戸市立福池小学校 校長 岡田 修平

本を読んで絵に表す学習では、本の世界から、心の中に像をつくりだしたり、全体的な感じ、情景や姿を思い浮かべたりしながら、自分と本の中の世界とのかかわりを深め、自分にとっての意味や価値を子供自身がつくりだしています。

小学校の学習指導要領から捉えると次のような造形活動が見られると解説されています。

児童は、幼いころから、身近な紙や地面に思いのままにかいて楽しんでいる。やがて線や形になり自分なりの意味を見つけるようになる。この活動は、自分の思いや願いを表すことにつながっていく。それは、自分の感じたことや思ったことを自分の方法で表すという表現の始まりともいえる。児童は、表したい思いを基に発想を広げたり、どのように表すかを考え、工夫して表したりする。それらは次第にまとまりを見せるようになり、作品として残したいという意識も生まれる。

今回の小学校の部でも、絵に表す活動そのものが、子供たちにとって喜びであり、楽しみとなっていると感じる作品と出会うことができました。絵に表すことが、その子の欲求を満たすとともに、自分の存在や成長を感じつつ、新しいものや未知の世界に向かう楽しさにつながってほしいと願っています。

審査員講評 <中学校の部>

神戸市立西神中学校 校長 芝 雅博

読書感想画は小説など、言語や文字からインプットされたものを、それぞれの場面をイメージし、絵画として平面にアウトプット（表現）した作品であり、同じ題材であっても、同じ作品は2つとなく、制作者の個性が現れます。

今回も、個々の思いや、自分が感じたこと、印象に残った場面などを素直に表現した作品が多数見られました。特に、複数の場面をピックアップし、一つの画面に構成した作品や、印象的な場面を切り抜き強調して表現した作品、時間の流れやストーリーを伝える作品など多様な表現がみられました。また、油絵・アクリル・水彩・クレヨン・色鉛筆やペンなどの画材やコラージュなどの技法を用いるなど、そこにも意図をもって表現に深みを持たせている作品があったことも印象的でした。

絵画は表現活動であり、「想像」からの「創造」である。これからも「読書」を通じ、多くの作品に出会い、豊かな感性と想像力を育てていかれることを心から願います。

審査員講評 <高等学校の部>

「心の風景」

神戸芸術工科大学 特任教授 行本 健一

小説では、読者が主人公になり物語の世界に入り込んだり、評論などでは、自分の知的好奇心が刺激されたりと、読んでいるうちに本の世界に引き込まれることがあります。読書によって自分の心が揺れ動くこと、これこそが読書の醍醐味であり、心の振幅が多いほど読者の心に強く残ると思います。読書感想画はそうした心の揺れ動く様を絵画というかたちで表したものです。今回のコンクールでは、強く印象に残った一場面を絵画で「再表現」した作品が多いように感じました。そうした作品群の中でも印象に残ったのは、「再表現」にとどまらず、自分の思想や心情も加わった「心の風景」とでもいべき絵画がいくつか見られました。そうした作品には体の良いまとまりはありません。いわゆる「綺麗な画面」はありません。しかし、高校生生時代に自分の心の「混沌」に触れることには大きな意味があります。そうした意味でこのコンクールは大切なものであると思います。

【 第35回 読書感想画兵庫県コンクール入賞者一覧表 】

今年度も読書感想画兵庫県コンクールにご協力ありがとうございました。入賞者には表彰状を送付し、表彰に代えさせていただきます。各部門とも「優秀賞」作品を中央コンクールに兵庫県代表として応募しました。各受賞作品につきましては、「ひょうごの読書」（令和7年1月下旬刊行予定）に掲載予定です。

★応募状況

兵庫県で描かれた作品数	14, 235点	兵庫県審査に集まった作品数	187点
兵庫県内参加校数	358校	上記作品児童生徒在籍学校数	106校

◆優秀賞 16点(中央コンクールに送付)

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定 図書	小・低	中井 莉子	三田市立武庫小学校	1年	ジェットコースターにのってるよ
	小・低	熊田 悠郁	朝来市立大蔵小学校	3年	仲良く 平和に
	小・高	高田 穂香	姫路市立安室小学校	4年	黒船に乗って弓月の城へ
	小・高	森田 有偉	西宮市立北夙川小学校	5年	子島の自然は宝物
	中学	今村 紗菜	西宮市立浜甲子園中学校	2年	忘れない記憶 伝えたい思い
	中学	田路 茉奈花	宍粟市立山崎西中学校	1年	平和を取り戻して
	高校	勝間 日菜	兵庫県立北須磨高等学校	2年	光と繋がっている
	高校	佐井 みなみ	尼崎市立尼崎双星高等学校	1年	もう一度共に
自由 図書	小・低	木村 健人	尼崎市立園和北小学校	2年	うでながざる
	小・低	久本 航大	姫路市立白鷺小中学校	2年	ねことたくさんのおねずみたち
	小・高	人見 歩	神戸市立玉津第一小学校	5年	マイミライドリーム
	小・高	山下 愛加	神戸市立糞台小学校	5年	ゆめ色のときめき輝き・幸せのあふれ出した未来
	中学	鴨谷 惟名世	神戸市立鷹匠中学校	3年	もしファンタジーエンに行けたなら。
	中学	魚原 亜子	神戸市立舞子中学校	1年	アンの部屋の窓
	高校	近藤 桜	兵庫県立須磨友が丘高等学校	1年	戦慄き
	高校	古瀬 優実	兵庫県立明石南高等学校	1年	釜底遊魚

◆優良賞 16点

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定 図書	小・低	中野 善斗	三田市立武庫小学校	1年	じごくのおにがしま
	小・低	森山 翔瑠	朝来市立大蔵小学校	2年	マッコウクジラとダイオウイカのホテル
自由 図書	小・低	陳 日朗	神戸市立兵庫大開小学校	3年	きょうりゅうブラックホール
	小・低	石部 光一	尼崎市立上坂部小学校	3年	「かいてんずしだいさくせん」を読んで
	小・高	宮口 果	神戸市立小部小学校	5年	勇気の木
	小・高	吉川 莉那	神戸市立小部小学校	4年	真夜中に光る世界のサーカス団
	小・高	小川 葵花	尼崎市立潮小学校	5年	月のうらがわへ ひとつとび
	小・高	森田 結衣	尼崎市立潮小学校	6年	はみだせ 夜の世界へ
	中学	今村 椰	神戸市立大原中学校	3年	モナミ、再会と別れ
	中学	白井 志織	神戸市立星和台中学校	1年	愛と哀
	中学	坂東 優津友	神戸市立玉津中学校	3年	夢と現実のさかいめ
	中学	藤井 美千琉	西宮市立甲武中学校	2年	過去が作る未来
	高校	岩田 心優	兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校	2年	洗脳
	高校	小西 紅葉	兵庫県立太子高等学校	3年	左手供養
高校	中田 紗英	兵庫県立龍野北高等学校	1年	レプリカたちの夜	

◆佳作 16 点

区分	部門	氏名	学校名	学年	感想画の題名
指定図書	小・低	添田 翔	神戸市立高和小学校	2年	おにのかみなりさまがおこったよ
	高校	米澤 まつり	兵庫県立洲本高等学校	1年	路地裏にて
自由図書	小・低	松尾 美怜	神戸市立井吹東小学校	2年	ものすごくおおきなフルーツチョコプリン
	小・低	佐藤 由芽子	姫路市立砥堀小学校	1年	ねずみのおうち
	小・低	畠中 茜凜	姫路市立高岡西小学校	1年	すてきなぼうし
	小・高	河村 美弥子	尼崎市立塚口小学校	4年	星空がきれいな中でひいたヴァイオリン
	小・高	富松 怜奈	尼崎市立成徳小学校	5年	「島引き鬼」を読んで
	小・高	服部 紬希	姫路市立南大津小学校	4年	光るモチモチの木
	小・高	中山 亜希乃	丹波篠山市立今田小学校	5年	ゴーシュの世界
	中学	本屋敷 紗葉	神戸市立渚中学校	3年	チャーリーの幸せ
	中学	折原 さみ	神戸市立駒ヶ林中学校	2年	森への入り口
	中学	前中 香乃	西宮市立山口中学校	1年	思い出
	中学	小瀬 真幸	宍粟市立山崎東中学校	3年	動き出す歯車
	高校	尾上 ひいろ	兵庫県立柏原高等学校	2年	人間
	高校	柏木 汰希	兵庫県立洲本高等学校	1年	影
	高校	新田 葵	兵庫県立須磨友が丘高等学校	1年	生への執着

※ 小・低・・・小学校低学年の部(1・2・3学年)
小・高・・・小学校高学年の部(4・5・6学年)

【 第 69 回青少年読書感想文全国コンクール入賞者 速報：兵庫県SLA関係分 】

区分	部門	個人賞	名前	学校名	学年	作品名
課題	小・高	サントリー奨励賞	益満 杏珠	西宮市立高木北小学校	6年	「普通」って何だ

【 第 35 回読書感想画中央コンクール入賞者 速報：兵庫県SLA関係分 】

※ 入賞者なし